

自民党・コンテンツ産業振興議員連盟

日時：2026 年 5 月 28 日（木）12 時開始

会場：自民党本部

日俳連の出席者：池水通洋（代表理事）、島田 敏（常務理事）、山寺宏一（組合員）、
松島 功（事務局長）

人の声はその人の人格・特徴をあらわすもの、それを AI 学習を行い、殆ど勝手に使っているのは徹底的にオカシイ！ 山寺氏の意見に全く同感であります。

人の声を無断利用し、AI で行き過ぎた悪用もできますが、その「悪いうわさ」で AI の機能のすばらしさが「損われてきた」ことも確かです。

2023 年に、日本俳優連合で調査しましたら、27%の声優たちが「AI 絶対 NG」でした。それはそうです。自分の仕事を機械が替りにやってしまう。それは穏やかではられません。

2024 年 11 月、音声業界の要望として、アテレコやアニメの初期制作には AI を使ってほしくない。出演作品の AI 学習・AI 生成には、声優たち了解を求めて下さい。AI 生成品には「AI 生成品だ」という事を明記してください。と言う要望を記者会見で発表し、音声業界の皆さんの大方の賛同を得ていると思っています。

ところが、組合員からのアンケートでは、「適正な収入」を得られるなら、自分の声を AI 利用してもよいという人が 60%に至りました。文化庁と経産省でやっていた「AI と著作権の関係者ネットワーク」では、クリエイター達から、外国製の AI を使って製作を行っているが、何時、著作権法違反で訴えられるか分からないので、ひやひやしながら製作を行っている。また日本語もソフト付属の音声を許諾を得ないで勝手に使っているのが不安だ。と言う言葉を聞き。日本俳優連合として、クリエイターが安心して使える音声データベースを提供する必要があるなど、公式データベースを立ち上げる必要性を感じました。

法律を作るのは時間が掛ると言います。重要なのは業界ルールで、適切な取引環境を作っていくことだと思っています。声だけでなく、イラストも、音楽も業界の発注方、AI サービス提供者、権利者間に共有できる基本的な「AI 利用ガイドライン」があれば、各業界に「適正な商慣行」が根付いてゆくはずです。

日本俳優連合は、NHK・民放各局・音声制作会社の団体と中小企業法による出演に関する団体協約を交わし、実演家の権利を擁護すると同時に、国際俳優連合 FIA の理事国として、欧米の AI 事情を学習し、日本俳優連合独自の AI 利用ガイドラインを作成、映像製作会社はじめ関係団体にお示し、声の業界の AI 利用ガイドラインを関係者と共有し、業界に適正なルールを定着させていきたいと事業を進めております。

日本俳優連合には、AI 絶対 NG の人から、積極利用を望む人まで様々です。また、困ったことに日俳連は、演じることは出来ますが AI に関する技術的なこと、商業的なことに関しては全く疎く、伊藤忠テクノソリューションさん・伊藤忠商事さんに協力を求め、俳優たちから、どこまであなたは AI に自分の声の利用を許しますかという、実演家たちの意志登録をしていただき日俳連のデータベースに格納を始めました。そこにクライアントのオファーをマッチングさせていくわけです。

これまで俳優たちがやってこなかった分野の仕事を、AI ならではの機能を生かして開発して欲しいと、相棒の伊藤忠グループにお願いしております。この 8 月或いは 9 月には日俳連データベースの全貌が明らかになって参ります。乞うご期待！

以上

コンテンツ産業振興に向けた施策の拡充を求める決議（案）

令和8年5月28日

コンテンツ産業振興議員連盟

コンテンツ産業は、国内市場が15兆円に上る巨大市場であり、さらに、我が国発コンテンツの海外売上については、2024年には6.1兆円にまで到達した。こうした中で、政府は、コンテンツ産業を基幹産業に位置付け、コンテンツ産業の海外売上を2033年までに20兆円とする目標を設定している。

コンテンツ産業は、日本成長戦略本部で定めた17の戦略分野の中でも、特に早く成長投資の成果を国民が実感できる可能性が高い分野である。本議員連盟は、2025年11月に「コンテンツ産業振興に向けた政策の拡充を求める決議」として、日本の財政支援を諸外国に比肩する1000億円規模に積み上げていくべく、大規模に予算規模を拡大することや、そのために重要な施策を取りまとめ、政府に働きかけを行った。その結果、令和7年度補正予算と令和8年度当初予算を合わせ、政府予算は約590億円まで倍増され、その個別事項は、大規模・複数年支援のための基金設置を始めとして、当議連の提言が反映されたものとなった。

政府は現在、既決予算の着実な執行を行いつつ、官民投資ロードマップを含めた「日本成長戦略」を策定中である。コンテンツ分野では、ゲーム、アニメ、マンガ、音楽、実写といった分野毎に、目標・道筋・政策手段を、定量的に示すこととしている。

こうした中で、本議員連盟は、本年3月から5月にかけて3回、産業界のトップ層から直接意見聴取を行い、精力的に議論を行ってきた。海外売上高を現状の3倍にするためには、政府の支援策を呼び水に民間投資を3倍へと押し上げることが必要である。このためには、今後5年間で勝負の期間と位置付けて、大規模・長期・戦略的な財政支援に取り組む必要がある。我が国の財政支援規模を諸外国に比肩する1000億円以上の規模まで積み上げていくという前回決議を早急に実現するだけでなく、長期的に継続していくという踏み込んだメッセージを打ち出すことで、民間の予見可能性を高めることが重要である。令和8年度の成長戦略及び骨太方針において、少なくとも5年間で5000億円以上の複数年予算にコミットすることを強く求める。さらに、経済界より要望のある司令塔機能の強化を着実に実行する第一歩として、予算配分の全体最適化、予算執行の一元化、官民の叡智の結集に向けて、コンテンツの海外展開に向けた統合的な支援体制の創設を検討すべきである。

以下、こうした大規模・長期・戦略的な支援体制の下で、特に質・量ともに充実させて取り組むべき重点事項を提言する。なお、この提言事項とあわせて、レコード演奏・伝達権の導入に係る関連法案の早期成立や、デジタルアーカイブの推進を含む知的財産戦略調査会提言に盛り込まれた施策を着実に実行していくことが必要であることは、いうまでもない。

1. 製作の支援
2. 権利の実現
3. 流通の支援
4. 海賊版対策

1. 製作の支援

日本発コンテンツが世界水準の制作力を得るため、長時間労働等の是正のために就業環境の見える化を推進するとともに、作品を創るクリエイター、ビジネスを創るプロデューサー、高度な技術を扱える中核的専門人材を、三位一体で人材育成支援すること。

さらに、クリエイターの能力を最大限引き出すため、投資促進税制の活用等によるVFXスタジオ等の制作の場の整備、海外スタジオの大作ロケ誘致や国際共同製作によるノウハウ取得、AIやVFX等の新技術を用いた開発・制作ツール等の開発プラットフォームの構築を支援すること。

実写だけではなく、アニメ・ゲーム・音楽も含め、大ヒット作品を生み出し続けるため、固定報酬に伴う収益力低迷の構造から、成功報酬率を上げていくような構造改革が必要である。このため、コンテンツを生み出すクリエイター等の所得向上に繋げるためにも、モバイル・PCゲームのソフトローンチ型開発や大・中規模のライブを含めたコンテンツ製作に対し、構造改革と一体となって大規模に支援すること。

加えて、持続的に魅力ある作品を生み出すことができるよう、スタートアップ・エコシステムの構築支援、融資や出資等のコンテンツ・ファイナンス環境の整備、地方創生との連携促進に取り組むこと。

2. 権利の実現

レコード演奏・伝達権の導入に関する著作権法の一部を改正する法律案の早期成立を目指すとともに、円滑な実施に向けて広く国民に対する広報や関係者との丁寧な調整を行うこと。また、本年施行された令和5年改正著作権法に基づく新たな裁定制度が効果的に活用されるよう、関係者に対して十分な周知を行うとともに、裁定に係る事務を実施する団体を支援すること。

マンガやアニメ、特撮、ゲーム等についても、歴史的・文化的・芸術的・技術的な観点から、それらの中間生成物等を保存・継承していくことが重要である。収集・保存、リサーチ、展示・活用等の機能を備えた、メディア芸術ナシ

ヨナルセンター（仮称）構想を、官民連携して実現し、また、公共的知識基盤としてのデジタルアーカイブの整備に取り組むこと。

3. 流通の支援

日本発グローバルプラットフォームの構築・拡大には、日系企業が相互誘客により、「群れ」になることで、多様性という武器を生かして、巨大プラットフォームと対抗することが重要である。海外の巨大プラットフォームに対抗して海外需要を開拓することを後押しするため、日系国際プラットフォームの拡大を、海外向け作品の拡充（翻訳・編集等）や、外国消費者へのプロモーション、プラットフォーム間の相互誘客について、リアル店舗によるグッズ物販を含めた取組を含めて支援強化し、海外向けのIPライセンス取引・活用機能の強化を支援すること。

また、日本発コンテンツの効果的な海外展開のため、日本発コンテンツが同業種・異業種で複数のIPでまとまりエコシステムとして海外展開する取組の支援や、海外現地に即した作品の翻訳・編集や販売促進の支援、海外支援拠点の拡充、投資促進税制・研究開発税制の活用、円滑な海外展開の土壌を作るための海外へのマンガ等の文化発信の強化に取り組むこと。

4. 海賊版対策

世界中で日本発コンテンツの海賊版が広がり海外売上を毀損している。正規版流通の促進と併せて、海賊版対策に関する国際連携・執行の強化と民間団体の取組への政府の支援及び投資の拡大を促進すること。

また、生成AIについては、著作権その他のクリエイターの権利保護に、俳優や声優の声に係る保護も含めて最大限配慮したうえで、活用していくことが重要となる。このため、権利侵害が疑われる事案には厳格に対応しつつ、権利者への対価還元が円滑に進むような環境整備に取り組むこと。

コンテンツ産業振興に向けた施策の拡充を求める決議案（骨子）

- 本年3月から、産業界のトップ層から直接意見を聴取。今後5年間で勝負の期間。
- 大規模・長期・戦略的な財政支援として、5年間で5000億円以上の複数年予算にコミットを。
- 司令塔機能の強化の第一歩として、予算配分の全体最適化、予算執行の一元化、官民の叡智の結集に向けて、コンテンツの海外展開に向けた統合的な支援体制の創設を検討。

質・量ともに充実させて取り組むべき重点事項

1 製作の支援

クリエイター、中核人材、スタートアップ

- ✓ 就業環境の見える化
- ✓ 作品を創るクリエイター、ビジネスを創るプロデューサー、高度な技術を扱える中核的専門人材を、三位一体で人材育成

VFXスタジオ等の制作の場、ロケ誘致、制作ツールの開発

- ✓ VFXスタジオ等の制作の場の整備
- ✓ ロケ誘致によるノウハウ取得
- ✓ AI等の新技術を用いた開発・制作ツール等の開発プラットフォームの構築

コンテンツ製作

- ✓ 大規模製作の推進
- ✓ モバイル・PCゲームのソフトウェア型開発の促進
- ✓ 大・中規模の海外ライヴの促進
- ✓ スタートアップ・エコシステムの構築
- ✓ 融資や出資等のコンテンツ・ファインنس環境の整備
- ✓ 地方創生との連携

2 権利の実現

レコード演奏・伝達権、未管理著作物裁定制度

- ✓ レコード演奏・伝達権の導入等の関連法案の早期成立
- ✓ 令和5年改正著作権法に基づく新たな裁定制度の円滑な運用

デジタルアーカイブ、メディア芸術ナショナルセンター

- ✓ 収集・保存、リサーチ、展示・活用等の機能を備えた、メディア芸術ナショナルセンター（仮称）構想の、官民連携による実現
- ✓ 公共的知識基盤としてのデジタルアーカイブの整備

3 流通の支援

IPを活用したグッズも含めたコンテンツ流通プラットフォーム

- ✓ リアル店舗によるグッズ物販を含めた、コンテンツの日系国際プラットフォームの拡大

海外ユーザーの開拓

- ✓ 海外現地に即した作品の翻訳・編集や販売の促進
- ✓ 海外支援拠点の拡充
- ✓ 投資促進税制・研究開発税制の活用
- ✓ 海外へのマンガ等の文化発信の強化

4 海賊版対策

海賊版対策、生成AI対策

- ✓ 正規版流通の促進と併せて、海賊版の国際連携・執行への投資の拡大
- ✓ 生成AIについて、権利侵害が疑われる事案には厳格に対応しつつ、権利者への対価還元が円滑に進むような環境整備

ネット上の声の保護と AIによる多言語化について VIDA※の活動プロジェクトのご説明



VIDAは、AIの力でネット上の人の声を保護し、同時に30言語を超える多言語化を可能にします。

『一般社団法人 声の保護と多言語化協会(VIDA)』
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-5 ロール永田町110号室
代表理事: 久保雅一、理事: 南沢道義、田村元、相談役: 倉田宜徳
www.vida-japan.org info@vida-japan.org

※VIDAはVoice Integrity and Dubbing Advancement Associationの略称です。

●久保 雅一

Masakazu Kubo



- 一般社団法人 声の保護と多言語化協会 代表理事

●【略歴】

(株)小学館グループで42年勤務。「月刊コロコロコミック」には14年在籍。まんが「おぼっちゃまくん」の担当編集者。まんが「爆走兄弟レッツ&ゴー」を企画し、ミニ四駆の再ゲーム化も体験。1997年4月にはテレビアニメ「ポケットモンスター」を企画。10月にはテレビ東京(月)～(金)の朝の子供向け生番組「おはスタ」スタートさせる。「おはスタ」は2026年2月で放送7240回を迎え、2024年に子供向け生番組としてギネスに認定された。1998年から「劇場版ポケットモンスター」第1作～第14作までエグゼクティブ・プロデューサーを務め、アニメ番組の海外展開の先駆けとなる。2007年よりVIDA理事でもある南沢道義さんと共に「声優アワード」を開始、本年は20周年の節目の年でもある。実写映画も多数プロデュースしており、山崎貴監督、故阿部秀司氏と共にプロデュースした「ジブリナイル」「ALWAYS 三丁目の夕日」が日本アカデミーなどを受賞している。現在、(株)area358代表取締役、(一社)日本知財学会副会長などを勤める。札幌出身ということもあり、NPO法人ちとせ&BEYONDの理事も務め、千歳市の地方創生にも注力している。



VIDA

声の保護と多言語化協会(VIDA)の構成

ネット上の『**声の保護**』は、**単独企業では難易度の高い作業**です。

VIDAは、4つの法人がパートナーとして参画し、それぞれの専門領域で連携し運営されています。

プロジェクトが知り得ない様々な知識と先端技術が融合することで、

「**声を守りながら多言語化する**」活動が可能となっています。

声優・アーティスト・事務所・メディア・民間企業・制作会社・行政の皆様をサポートする

声の保護と多言語化協会(VIDA)主要メンバー

IlElevenlabs

(イレブンラボ)

AIによる声の作成



ALIAS

(アィラス)

AIの声の管理



PRODUCE

(81プロデュース)

声優・スタジオ
サポート

area358

(エリア358)

企画・事務局運営

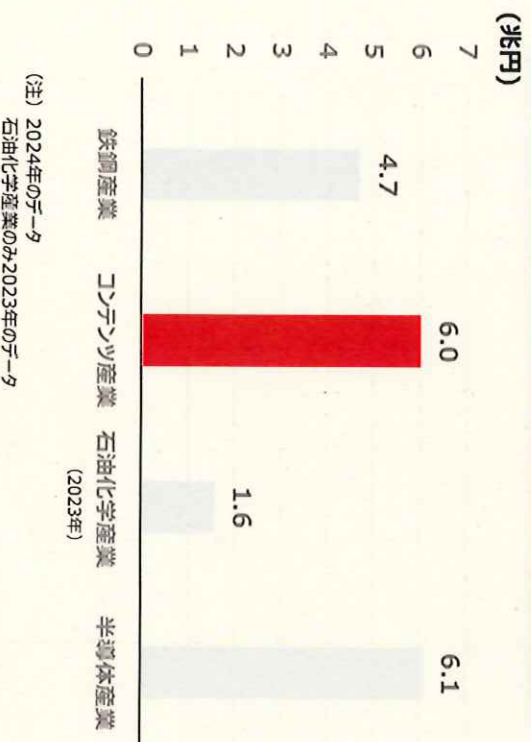


VIDAが実現すること

VIDAは、声を資産として管理・保護する仕組みを提供。

表現者の権利を守りながら、安心して創作や発信に取り組める環境を実現します。

我が国の産業の輸出額等の規模感比較



- メディアコンテンツ産業は、**国家戦略産業**の一つとして位置づけられており、官民から海外売上アップの倍増を期待されています。
- ポイントとなるのが、**データベース・クレンジングなど海賊版対策とスピーディー・簡便かつ正確な多言語化機能の普及**です。
- VIDAの設立目的もまさにここにありま

ディープフェイク(声の海賊版問題)の現状

—なぜ解決に向かわないのか?—

- ディープフェイク映像とは、AIを使用して実在する人物の顔・声・動きを本物のように合成した偽映像のことです。
- ネット上のディープフェイクを見つけるためには、**画像認証・顔認証技術**を使用するのが通常ですが、AI映像が精巧になったため機能しづらくなりました。
- ディープフェイクの想定制作者は…、
 - 愉快犯
 - 被害者の信用を貶めたいと考える人・団体
 - YouTubeなどを利用して広告収入を期待している人・団体
- 最近では、ディープフェイクの権利侵害に対して「**声の認証**」による**本人確認が削除への決め手**になります。
- 日本では**ディープフェイクを直接的に規制する包括的な法律制度が十分に整っていないのが現状**。法務省が有識者検討会を発足。今夏に指針を公表する予定。



《上掲画像の出典》小野田紀美氏のXアカウント
(@onoda_kimi) の2025年11月9日付けポストより引用
[https://x.com/onoda_kimi/status/1987368066100163010?s=20]

ドジャース情報は20万回以上の視聴が得られるため、声の海賊版使用のアップローダーで溢れています。
X印は海賊版アップローダーのコンテンツ。1レビューあたり1円前後の広告収入が見込めます。

三 Premium JP

dodgers

X

Q

Q

+ 作成

Q

新しい動画



ホーム

< ベテ

ライブ

野球

ニュース

ポッドキャスト

音楽

ミックス

サッカー

料理

最近アップロードされた動画

視聴済み

>



ブックマーク



動画チャンネル



コミュニティ



【大谷翔平】エドウィン・ディアス移籍後
初のセーブ失敗となった試合後米メディア...
大谷翔平の部屋
15万回視聴・19時間前



大谷翔平第4号先頭打者ホームラン!!!
ンジャー先頭打者にHRを打たれたの...
コモコモTV
5363回視聴・1時間前



速報! キター同点弾! 大谷ウツタソ!!! 今
季4号ホームラン! 本塁打! 大谷翔平 ...
大谷翔平ファン倶楽部
1.1万回視聴・1時間前



声の保護と多言語化協会 VIDA

●田村 元

Hajime Jim Tamura



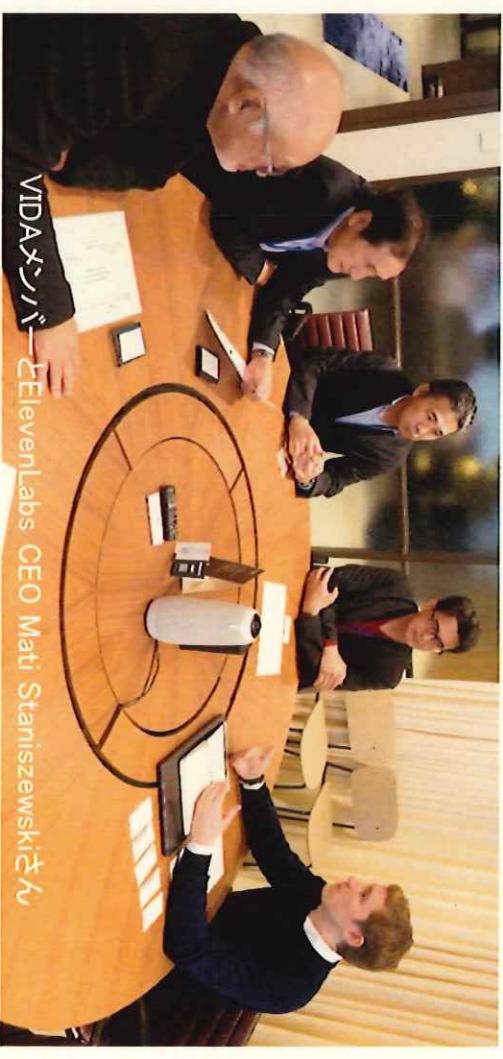
- 英国法人 Elevenlabs 日本 韓国 台湾 ゼネラルマネージャー

●【略歴】

35年以上にわたりビジネスアプリケーションを通じて企業のパフォーマンス向上に従事。特に、SaaSビジネスに関しては、2000年代後半の日本におけるクラウドコンピューティング黎明期から、常に先駆的な立場でクラウド活用による業務効率化を推進。SAPジャバピではマーケティングバイスプレジデント、ネットスイート株式会社の代表取締役、日本マイクロソフト業務執行役、Asana Japan株式会社代表取締役ゼネラルマネージャーなどを歴任。その後バーチャルオフィスツールloviceのCOO（最高執行責任者）を経て、2025年よりElevenlabs 日本・韓国・台湾のゼネラルマネージャーを務める。一般社団法人 声の保護と多言語化協会(VIDA)では設立時より理事に就任。

IElevenLabs

- イレブナラボは2022年設立。本社はロンドン。2024年、米国大統領選挙のデータープレイク対策で一躍その名を知らしめました。現在の企業価値は1兆6000億円と言われています。
- イレブナラボは、高度なAI音声生成技術を提供します。AIの音声の世界シェアは70%を超えます。
- イレブナラボは、競合他社と比較して、AI音声の感情表現や文脈理解に優れており、リアルで人間らしい音声を生成できる点が最大の強みです。
 - 対応言語は100言語以上。英語についても12以上の方言を理解できます。
 - 多言語化に必要な時間は、多言語化した素材の1.5-2倍程度の時間で制作します。



VIDAメンバーとIElevenLabs CEO Mati Staniszewskiさん

イレブナラボAI技術が持つ声の防御策

- イレブナラボの3つの独自のAI技術で声を守ります。

① 声を守るためにはイレブナラボに声の登録をする必要があります。

声の登録時に使用される厳格な本人確認技術「Voice CAPTCHA」。

➤無断で他人の声を登録することを不可能にします。

② 生成されたAI音声に様々なデータを埋め込む、独自の「デジタル(電子)透かし」。

➤声の持ち主は誰なのか、いつどのように作られた声のかなどのデータをデジタル透かしとしてAI音声に埋め込みます。

③ デジタル透かしの検知・識別機能「AI Speech Classifier」。

➤AI音声に埋め込まれたデータから、声の持ち主や制作過程を導き出す機能です。

- この3つの独自技術の上に、新たに国際的な技術水準「C2PA」にもイレブナラボは準拠しています。(AI音声会社として世界初)

➤10月28日、イレブナラボは、AIが生成したデジタルコンテンツの出所と来歴を検証するための国際的な技術標準C2PAに賛同し、同標準に準拠したサービス提供も開始しました。

C2PA: Coalition for Content Provenance and Authenticity

ElvenlabsのAIを使用し、石破前首相の2025年、年頭のご挨拶を多言語化しました。

日本語
↓
英語
↓
中国語
↓
スペイン語
↓
韓国語
↓
イタリア語
↓
フランス語
↓
アラビア語
↓
日本語



出典：YouTube「首相官邸チャンネル」
Elvenlabs（イレブンラボ）による多言語化処理

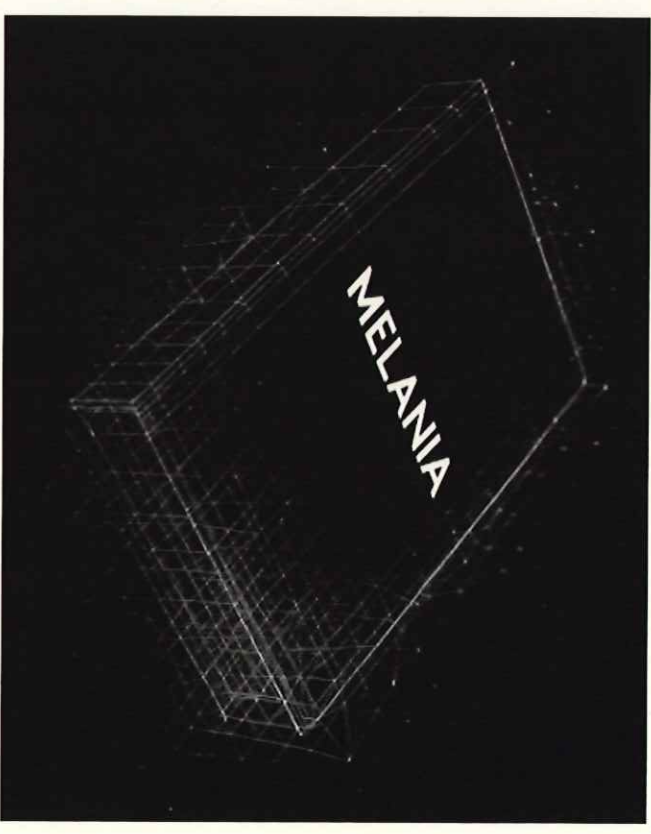
声の保護と多言語化協会 VIDA

AIによる声の多言語化は、 新たなビジネスチャンスの可能性を広げます。

- イント・アルゼンチン・ウクライナなどの世界の指導者たちは、既にインブラボのAI技術でスピーチなどの多言語化を実施しています。
- 世界進出を目指すアーティスト・芸人・声優たちは、海外のステージに立つ時の演技やスピーチを自分の声を多言語化して練習しているようです。ちょっと英語が上手い自分の声があると英会話の上達も早いかもしれません。
 - また、海外におけるライブ活動においても、現地の言葉でアーティストが話せれば新しい魅力になる可能性があります。
 - 因みに現在では歌は多言語化できていません。
- 企業が制作したPR動画の多言語化も問い合わせが多くなっています。
 - 企業のTOPの声が悪用されることを防ぐことも同時に可能となります。
- 自分のAI音声をインブラボのジョーケースへ登録すると、使用依頼が世界中からやってきます。自分の声の使用方法に様々な制限を設けることも可能です。
 - 利用者からはロイヤリティーを徴収し分配する仕組みもあります。

イレブナラボのAI音声によるオーディオブック

- トランプ米国大統領のメラニア夫人の自叙伝をElevenlabsによるメラニア夫人のAI音声でオーディオブックにしてAmazonが販売済み。
- イレブナラボのAI音声の感情表現・文脈理解が優れていることから実現した事例。
- 日本の作家の中でも希望者が増えてきており、Amazon Japanとの打ち合わせが進行中。
 - 現在、Amazon Japanが本国確認を行っています。
- 作家本人の声も魅力的だが、有名声優のAI音声でも徐々に使用可能な環境が整ってきています。
 - オーディオブックの新しい魅力が出版界を支援できる可能性があります。



引用： <https://elevenlabs.io/ja/blog/melania-trump-audiobook>

●倉田 宜典

Yoshinori Kurata



- 一般社団法人 日本音声AI学習データ認証サービス機構(通称AILAS) 代表理事

●【略歴】

対話ロボット開発者/音声AI開発者

ソニー株式会社エンタテインメントロボットカンパニーにて「AIBO」、二足歩行ロボット「QRIO」の開発に従事したのち、ネットワークサービスグループ技術戦略室課長、エージェント企画開発室室長などAI事業企画関連の責任者を歴任。2016年にアニメキヤクターの音声AIを活用した「めざましエネージーアスナ」の発案、開発を担当し100万ダウンロードを達成。現在、東芝デジタルソリューションズ株式会社でフェローとして音声AI事業企画を担当しつつ、音声AI開発事業者の団体「AILAS」を設立。関連業界と連携して無断生成AIの撲滅に向けた活動を積極的に行っている。一般社団法人 声の保護と多言語化協会(VIDA)ではエグゼクティブ・アドバイザーを務めている。

VIDAの主要メンバー とその役割②



一般社団法人 日本音声AI学習データ認証サービス機構(アイラス)

- AILASは音声AIを開発するメーカーが集まる日本で唯一の団体。
- AILAS設立の背景。
 - ①これまでAI音声の開発企業は、それぞれの基準で製品づくりをしてきています。しかしながら、その基準(電子透かしなど)は企業によってまちまちとなっています。
 - ②その結果、一般利用者には無断生成AIと正式に許諾を受けたAI音声との違いが不明確となりました。

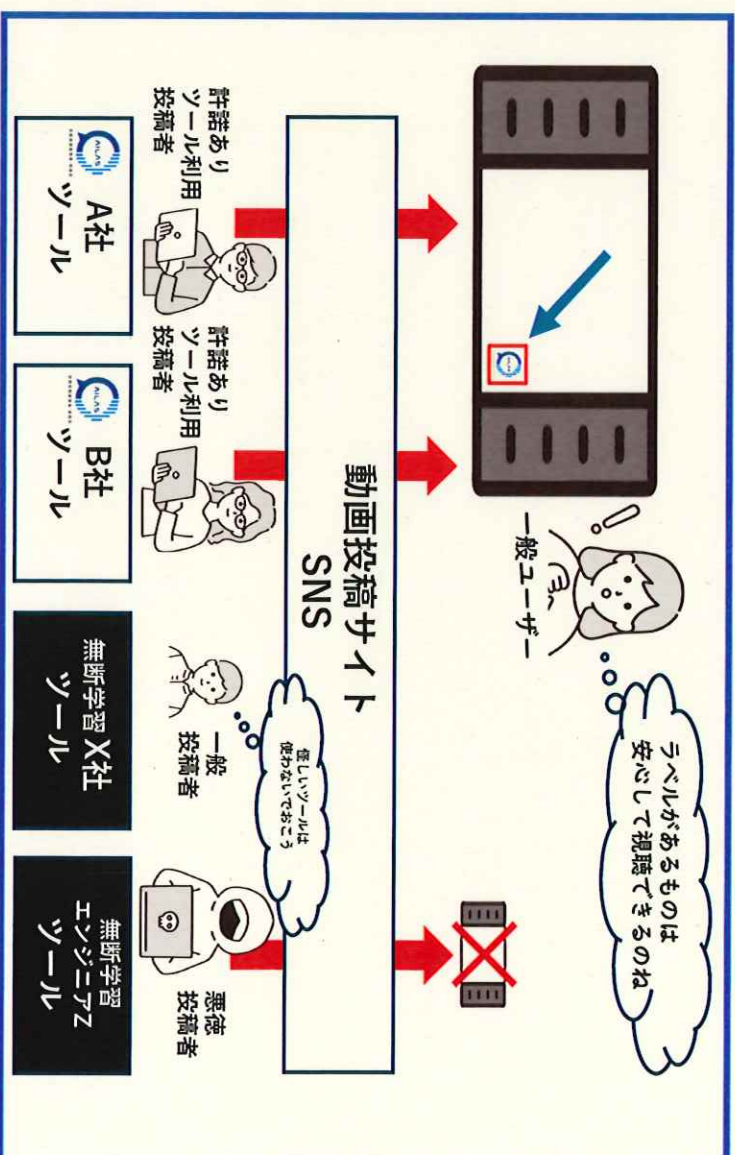


- AILASは、加盟メーカー同士でフェアな音声AIの基準を作成し、基準を満たしたAI音声なのか、**海賊版なのかの認証**を行います。
- 現時点では、ネット上に現れた**海賊版**の声を判定できる唯一の団体となります。

AILASは認証ラベルを発行します。

000000-000

- AILASは、一般の方でもフェアな音声AIを見分けられる事を目指しています。
 - 国内AI企業が作るのAI音声はレベルの差が大きく、正規版と海賊版の差異がわかりづらいケースも見受けられます。
 - おれの透かしやホログラムのように**認証ラベルのないAI音声ツールは海賊版である**と言えるような環境を作ることを目指します。
 - イレブンラボ以外のAI音声も海賊版であるかどうかの判断が可能。
- イレブンラボとAILASがVIDAの中で密に情報共有する事で海賊版対策も前進します。



●南沢 道義

Michiyoshi Minamisawa



- 株式会社81プロデュース 代表取締役社長

【略歴】

1981年2月、所属声優6名と社員3名で声優事務所81プロデュースを設立。
1984年1月、映像制作会社HALF H・P STUDIOの前身である81音楽出版を設立、現在に至る。
数多くの国内外のアニメーション作品、洋画や海外ドラマの吹替版の制作に携わる一方、付属の
声優養成所「81アクトーススタジオ」にて次世代の声優業界を担う若者の育成に注力している。
株式会社HALF H・P STUDIO 代表取締役社長、一般社団法人**日本声優事業社協議会** 会長
81アクトーススタジオ 代表、一般社団法人**デジタルボイスパレット** 理事長
一般社団法人**国際声優育成協会** 理事長を兼務。



VIDAの主要メンバー とその役割③

- (株)81プロデュースは、1981年に創立された日本最大手の声優事務所。
 - 所属声優は450名以上。
- 2025年12月26日に**イレブンラボとの協業を発表**しました。
 - 声優のハイブリット化や物語者の声の復活も目指しています。
 - グループ企業のスタジオとの連動により、迅速な多言語化が実現可能となっています。
- 海賊版コンテンツを減らすためには、**アップローダーに対して正規ライセンスされたAI音声の使用を斡旋する必要があります**。
 - 所属声優が多く、声のバリエーションが豊富なため、アップローダーに魅力的なAI音声の提案が可能となります。
- 国内にはNetflixなどの有料配信契約が終了し、スナイズが難しくなったアニメ・コンテンツが数多く存在しています。
 - AI音声で多言語化しYouTubeで配信することで広告収入を稼ぐビジネスモデルに期待が集まってきているが、監督・脚本・声優の権利調整はこらからの作業。
 - 国内地上波の番組開始時までに権利者調整が終了していれば、国内放送開始時に一気に多言語添加が可能です。

近い将来、通常のアニメ音声制作過程に、多言語化作業が組み込まれてきそうです。

- アフレコ作業(アニメ映像に合わせて声を録音する作業)と多言語化作業を同時並行的に進行することが一般的になりそうです。

➤ 日本語→英語→その他の言語と2段階で制作する事が誤訳をなくす安全な方法。



VIDAの主要メンバー とその役割④

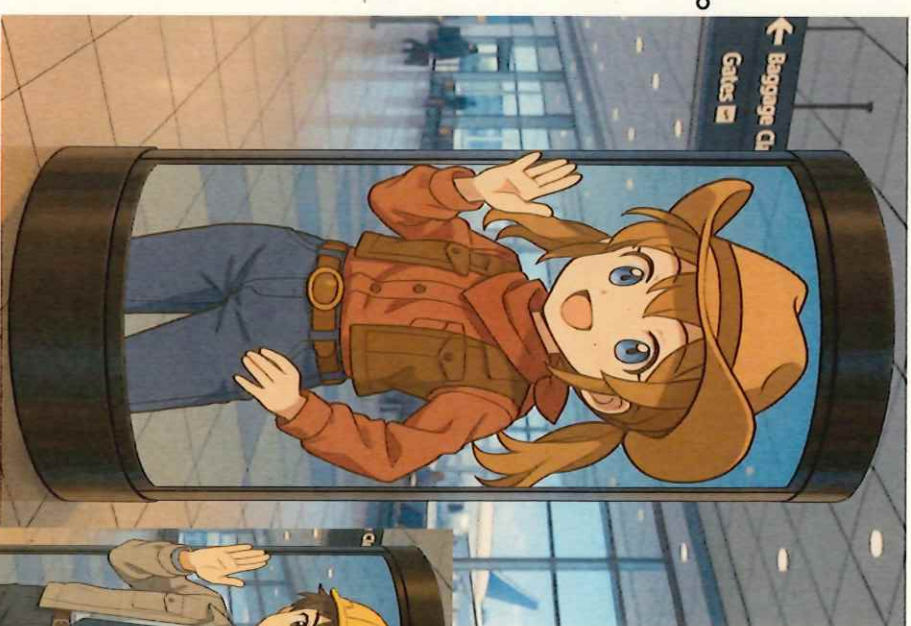
area358

- (株) area358(エリア358)は、VIDAの幹事会社です。2025年6月に設立されました。
- 出版社内でも30年以上、アニメプロデューサー業務に従事したメンバーが、クリエイターを支援するAIの実現を目的に業務を開始しました。
 - 現在ではイレブンラボを始めとして、3つのAI事業者と実際の業務を構築しています。
- area358は、アニメなどの映像の権利関係の経験値が高く、権利者との様々な調整作業も数多くの経験を保持しています。
 - AI音声関連作業は、専門的な知識を持つ学会・弁護士・税理士・特許事務所と連携しながら、難易度の高い作業を推進しています。
 - 中国のAI開発会社とも太いパイプがあり、中国のAI事情についても多くの知見があります。
- 北海道千歳市のNPO法人ちとせ&BEYONDに参画し、AIによる地方創生事業を提案しています。

AI多言語技術＋円筒サインネージで近未来を表現。

- 空港・駅・観光拠点を繋ぐ「AI＋円筒サインネージ」プロジェクトをご提案し始めています。
 - 写真は円筒形のサインネージを空港に設置した事例案。
イレブトラボのAIによる多言語化機能を実装しています。
もちろん、**世界初の試み**です。
 - 国内外から来た観光客が話す言葉をAIが検知し、彼らの母国語・方言で観光案内やQ&Aなどが可能。
 - QRコードを示すことで、観光客に様々な観光情報や近接サインネージからの映像もリアルに伝達できます。
 - 登場キャラクターは来場者の傾向に合わせて変更対応可能。**様々なキャラクターとコラボレーション**できます。
- この円筒形サインネージは広告収入も期待できます。
 - 「デジタル・地域創生」のシンボルとして、国民・インバウンドへの効果的なアピールが実行できます。
 - 宿泊税収入の使用用途としてご提案しています。

ホース・レディバージョン▶





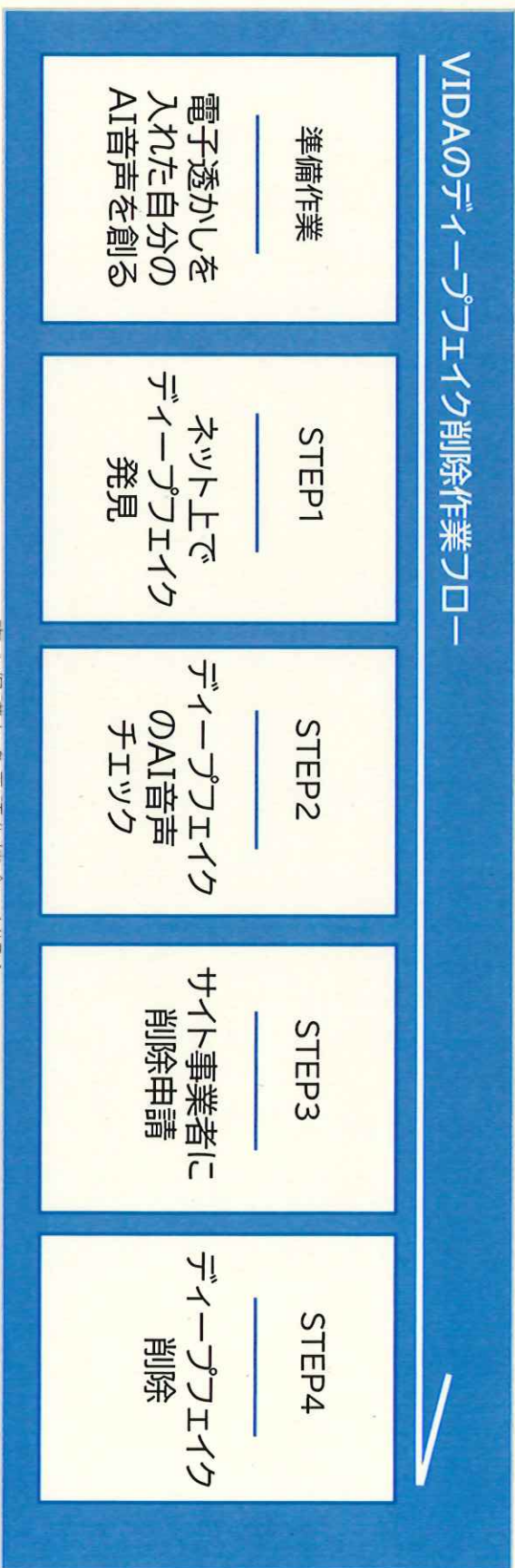
VIDAの取り組み①

ディープfakeの迅速な削除作業フロー

ディープfakeへの対応は、一社単独では限界があります。

イレブンラボ・アイラスなどの複数の専門企業との連携による迅速な対応こそが、
ブランド価値と知的資産を守る鍵となります。

VIDAのディープfake削除作業フロー





VIDAの取り組み2

VIDAが実施する声の保護の作業フロー

VIDAの様々なサービスはVIDA会員に向けて提供されます。

VIDAは、「VIDA会員の声の保護」に真摯に取り組めます。

クローリング	海賊版確認作業	削除申請	正規版AI音声提供	法的対応サポート
ネット上の声の海賊版を顔認証・画像認証・声認証技術でクローリングを実施します。 (監視作業期間・サイト数により別途費用がかかります。)	発見された声の海賊版については、AILASと共同で権利確認作業を致します。	ネット上の声が海賊版と判明した場合は、削除申請のお手伝いをします。 (サイトにより削除申請の仕方が異なります。別途費用がかかる場合があります。)	海賊版アップローダーが正規版のAI音声の使用を求めた場合、使用可能な正規版のAI音声の提供を促します。 海賊版アップローダーが海賊版AI音声の使用を継続しないようにするためです。	海賊版アップローダーに対して法的対応を行う場合、経験豊富なスタッフがサポートすることが可能です。 (法的対応の内容により、別途費用がかかる場合があります。)



VIDAの取り組み③

VIDAの多言語化機能

VIDAの多言語化機能は日本で初めてのAI技術を統合したサービスです。

VIDAは、「VIDA会員の声の多言語化」に迅速に取り組みます。

映像多言語化

企業・アーティストのPR映像や
芸人の演技、アニメ・実写映像・
予告編など、**殆どの日本語映像**
を**多言語化**します。

多言語化する映像は音声が別ト
ラックになっていることを希望し
ます。

ネイティブチェック

多言語化した音声のネイティブ
チェックも対応致します。

VIDAのLAスタッフは英語・ス
페인語の方言にも長けていま
す。通常はLAでアニメの吹き替
え作業を行っています。

疑似ライブ映像の多言語化

本編の多言語化に必要な作業は
本編の約1.5～2倍程度。本編の
送信をデレイさせることで疑似
ライブ映像の多言語化も実施可
能です。

スポーツ・競馬などの実況中継の
多言語化もVIDAの得意ジャンル
です。



VIDA

VIDAの取り組み③ VIDAの多言語化機能

有料配信契約の切れたアニメコンテンツは宝の山。

YouTubeを利用した過去アニメのビジネス事例。

【アニメ】あたしんち公式チャンネルはYouTubeグローバルデスクを獲得済み。



【アニメ】あたしんち公式チャンネル

@Atashinchi・チャンネル登録者数 169万人・833 本の動画

是非チャンネル登録宜しくお願いします！...さらに表示

twitter.com/atashinchimovie、他2件のリンク



チャンネル登録



VIDAの取り組み④

VIDAのその他の活動

VIDAは声の権利のプロフェッショナル。様々な声を護り活かす活動を実施中。

VIDAの活動領域は、アカデミック・人材育成・地域創生・法整備など様々です。

総務省・実写コンテ
ンツ展開力強化官民
協議会

日本のコンテンツ輸出はアニメ・ゲームに偏っており、実写コンテンツを新しい輸出の柱にするために作られた協議会。

有識者として人材育成と製作力強化のWGを担当しています。

声優アワード
(経産省後援申請中)

声優アワードとは日本の声優の活躍を表彰するための公式な賞で、今年で20周年となります。

日本の声優界では、「声優版アカデミー賞」のような位置づけになっていきます。

AIによる声の無断学習、無断生成防止するための法整備に向けた活動

日本のAI関連の現行法は、規制が殆どなく、**海賊版に対して欧州や韓国に比べて手ぬるい印象が拭き**えません。それがコンテンツの海外展開にブレーキをかけていること(AI作業の履歴を追えないなど)は明らかで、何らかの修正は必至と考えます。



VIDA会員会費と入会メリット

〈 会費 〉 エージェント経由でお申し込み頂いた場合も会費・多言語化費用などは基本的に変更ありません。

会員種類	入会金	会費/1口	内容
法人プレミア会員	¥20,000	¥600,000	50名の声に対応
法人会員	¥20,000	¥120,000	8名の声に対応
個人会員	¥20,000	¥20,000	1名の声に対応

2026年6月までのキャンペーン期間中につき入会金2万円無料

〈 入会メリット 〉

- ① VIDAは、会員の声の保護のための作業をサポートします。(無料)
- ② 会員の声の海賊版が発生した場合、そのコンテンツの削除申請作業を支援します。(無料)
- ③ 海賊版コンテンツの真偽の調査が必要な場合、声の電子透かしのリッチング作業を実施します。(一社)ALIASに通知し、共同作業で対応します。1回目は無料ですが2回目からは1,000円(税別)の手数料が発生します。
- ④ VIDAの活動をご理解・ご支援頂く法人プレミア賛助会員(年会費60万円)も募集し始めました。個別にご相談させていただきます。
- ⑤ YouTube・Xにおける海賊版探査を画像認証の技術で期間限定クロージングの実施が可能です。(株)PSSIに画像認証作業を依頼します。人の眼による最終チェック作業に伴いますので1ヶ月40万円(税別)ほど別途費用がかかります。
- ⑥ 日本語映像コンテンツの多言語化費用は、基本的に3000円(税別)/1分/1言語が基本料金です。音声が別トラックで録音されていない場合、追加作業が必要となりますので、まずはお問い合わせをお願い致します。
- ⑦ 英語を始めとしたネイティブエッチク(LA)のスタッフが対応します。20分のコンテンツで20,000円(税別)別途費用)。

ご清聴頂き誠にありがとうございます。

皆様の貴重なお時間を頂いたことに感謝しております。

引き続きよろしくお願い致します。



声の保護と
多言語化協会

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-5

ローレル永田町110号室

www.vida-japan.org

TEL&FAX 03-6268-8202

お問い合わせ連絡先(担当青柳・久保)

info@vida-japan.org

協力：株式会社PSS（フオトニツク・システム・ソリューションズ）

資料協力：（一社）日本知財学会

監修協力：関真也法律事務所

声の保護と多言語化協会 VIDA